

一級河川 荒砥川 堤防強化事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

堤防の弱点を改善して
堤防を強化します地元
の声

- 大雨の際に川の水位が上がって、堤防が壊れてしまう心配がある。(地域住民)

事業の概要

- 事業箇所:前橋市二之宮町~今井町
- 事業内容:堤防強化 延長 2,470m
- 事業期間:令和6年度~

事業前

- 河川水位が高い状況が続くと、堤防内に河川水が浸透し、漏水をきっかけに決壊するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- 堤防に浸透した水を速やかに排水する構造にし、堤防が強化されます。



事業後のイメージ

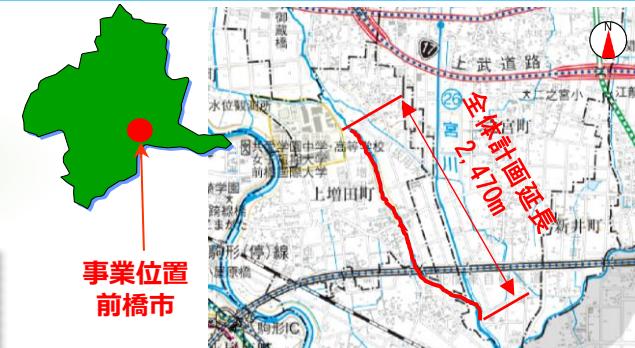
成果を示す項目	実施前
洪水時に水位が高い状態が続いた時※の堤防の安全性	△:決壊のおそれあり

※記録が残る過去の降雨から、最も堤防に河川水が浸透する条件を想定

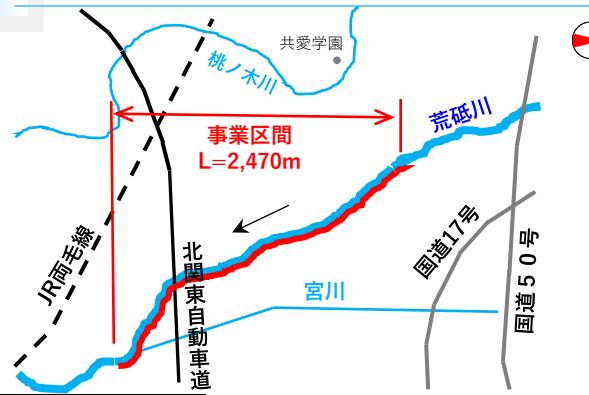
事業のすすみ具合

事業開始

事業完了



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は詳細設計、用地測量を実施します。

